

元気と笑顔の合言葉

早寝・早起き・あさ・し・ど・う

平成18年に国民運動として始められた「早寝・早起き・朝ごはん」に、近江八幡市では、「挨拶・読書・運動」も加え「早寝・早起き・あさ・し・ど・う」をスローガンとして、子どもの基本的な生活習慣の確立をめざし、さまざまな取組をすすめています。

このリーフレットは、3年ごとに実施している生活習慣アンケートをもとに作成しています。今回は子どもたちの読書活動の実態をお伝えします。読書や生活習慣についてご家庭で話し合うきっかけにしてください。



にこまる

●早寝・早起き

眠りは心身を休息させ、体をつくり、学ぶ意欲を高めます。習慣化することで、正しい生活リズムが身につきます。

●あいさつ

あいさつは人とつながる第一歩です。また、良好な関係を築いていくための生きる知恵です。

●しょくじ

朝食は一日の元気の源です。朝ごはんのエネルギーで体温が上がり、脳と体の働きが活発になり、やる気を生み出します。

●どくしょ

読書は、知識や読解力を高めるだけでなく、感じたことや疑問に思ったことを調べたり、共有したりする「きっかけ」になります。また、新しいアイデアや表現方法を得ることにもつながります。

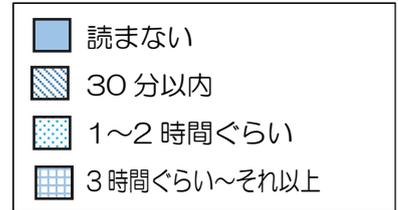
●うんどう

たくましく生きるための健康や体力を養います。また、相手への敬意や思いやりの気持ち、仲間と協力することの意義を学び、心の成長にもつながります。

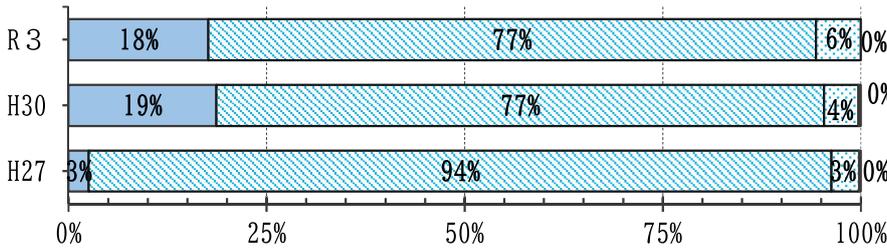
令和3年度 生活習慣アンケートから

平成30年度に行った調査では、本を読まない（読み聞かせをしていない）割合が大きく増えました。今回の調査でもその割合はあまり変わることはなく、本を読まない子どもは多いのが現状です。また、子どもたちの読書離れが改善されていないことがわかりました。

絵本・本(マンガや雑誌以外)は、一日にだいたいどれぐらい読みますか(読んであげていますか)。

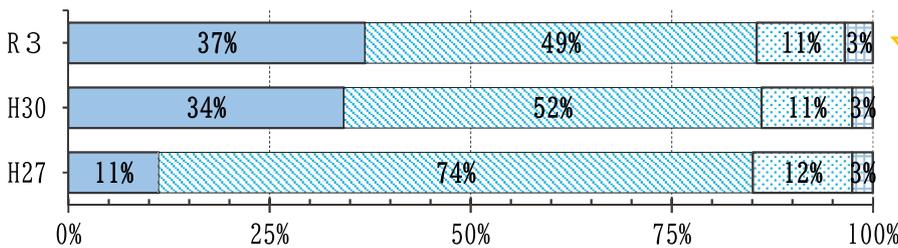


就学前 全体



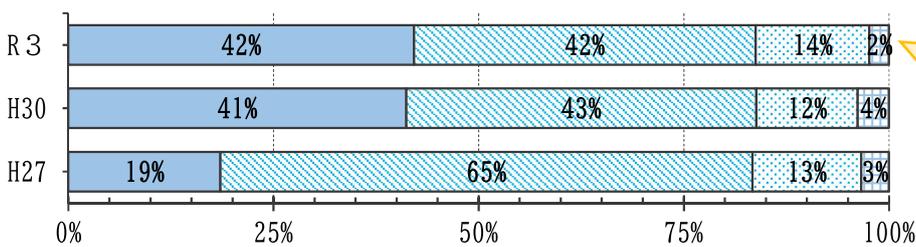
本を読んでいる（読み聞かせをしている）割合は少し増えています。

小学校 全体



一日の中で本を読まない児童の割合が37%で、読書をしている児童の割合がだんだん減っています。

中学校 全体



前回と比べて大きな変化はありません。読書をする生徒の割合は増えていません。

読書の習慣を身につけよう！

読書をとおして、文章を読んで理解する力、想像する力、考える力、表現する力などが育つだけでなく、多くの知識を身につけたり、いろいろな文化を理解したりすることができるようになります。

また、文学作品、自然科学関係の本や新聞、図鑑などの資料を読むことを通して、自ら学ぶ楽しさや知る喜びを身につけ、「もっと知りたい」「本当はどういうことだろう」など子どもの学ぶ意欲を高めることができます。

読書習慣は、中学生までに身につけておくことが大切です。

子どもたちに読書の習慣をつけるために

～子どもたちに、読書の楽しさを～

本との出会いの場をつくきましょう

定期的に図書館に通ったり、学校の図書館を利用するようにすすめたりするなど、本と接する機会を多くつくりましょう。読み聞かせや一緒に読書をすることで、子どもたちは読書の楽しさを感じることができます。また、家にある本をいつでも手に取りやすい場所に置くなど、自然に無理なく本にふれられる環境を整えてみましょう。

市立図書館や
はちっこぶっく号
を利用してしまし
ょう！



読書の時間をつくきましょう

ただ「本を読みなさい」とすすめても、子どもたちはなかなか読もうとはしません。読書の時間を子どもたちと相談して決め、取り組んでみましょう。テレビやゲームの時間、スマートフォンを使う時間を短くして、10分くらいでもよいので読書の時間にするといいですね。

できれば、家族で一緒に本を読んでみませんか。おうちの人が見ている姿を見て、「読んでみよう」というきっかけづくりにしましょう。

「家読（うちどく）」ってなに？

家族みんなで読書をする、読んだ本について語り合う、家族で図書館や本屋さんで本を選ぶ、家族の本棚をつくるなど、本を通じて家族のきずなを深める取組です。

読書を通して対話しましょう

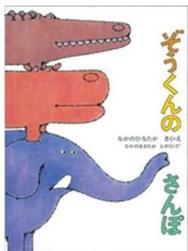
読んだ本について感想を話し合ったり、おうちの人のおすすめ本を伝えたりして、本を通じた対話をしましょう。また、「家読（うちどく）」に取り組むのもいいですね。

読書習慣をつけるためには、続けることが大切です。子どもたちが「もっと読みたい」「今度はどんな本を読もうかな」と読書が続けられるようにほめたり、励ましたりしましょう。



読んでみませんか…

就学前の子どもたちへのおすすめ本 ぞうくんのさんぽ (福音館書店)



なかのひろたか さく・え
なかのまさたか レタリング
ぞうくんは、お天気がいいので
お散歩に出かけます。いろいろな
動物たちを乗せていくと…
さあ、どうなるのでしょうか。

おやつが ほーい どっさり ほい (新日本出版社)



梅田俊作・佳子 さく
おやつをもってピクニックに
でかけたみえちゃん。おやつめあ
てのキツネがついてきます。緑り
返しのセリフがかわいらしいお
話です。

小学1～3年生へのおすすめ本 このほん よんでくれ! (クレヨンハウス)



ベネディクト・カルボネリ 文
ミカエル・ドゥリュリュウ 絵
ほむら ひろし 訳
オオカミが偶然、手に入れた絵本。
誰か読んでくれ! そう、オオカミは字
が読めないのです。そんなオオカミの
願いをかなえてくれたのは一匹のウサギ。オオカミと
ウサギの関係はどうなるのでしょうか?

きょうりゅうが学校にやってきた (金の星社)



アン・フォーサイス 作
熊谷 鉦司 訳
むかい ながまさ 絵
勉強にあきたトムが、教室で窓
の外を見ていると、なんときょう
りゅうが! やがて教室に入ってきた
きょうりゅうは…。

小学4～6年生へのおすすめ本 なのだの/ダちゃん

ふしぎなコウモリガサ (小峰書店)



如月 かずさ 作
はた こうろう 絵
学校帰りに出会った、小さな不
思議な女の子。その子の名前は、
とってもとっても長く、話し方は
少し変わっていて、黒服に黒帽
子、黒マント、そして十字架が苦手…。小学生の
サキちゃん不思議な女の子のお話です。

精霊の守り人 (偕成社)



上橋 菜穂子 作
二木 真希子 絵
あちらの世界「ナユグ」からこ
ちらの世界を守る精霊が誕生しま
す。選ばれたのはチャグム王子。
彼を助ける女用心棒バルサにも大
きな秘密が…。

中学生へのおすすめ本 そして、バトンは渡された (文藝春秋)



瀬尾 まいこ 著
5人の父と母がいて、その全員が大
好きな17歳の優子。継父継母が変わ
れば名字も変わります。だけどいつ
でも両親を愛し、愛されていました。食
事シーンもおいしそうで印象的なお話
です。2021年映画化されています。

ぎぶそん (ポプラ社)



伊藤 たかみ 著
「どや、ガンズ・アンド・ロー
ゼズ、ええやろ?」けんかをし
て、恋をして、酔っ払いのじい
ちゃんに怒鳴られて…。
14歳のまっすぐな生き方が爽
快な音楽青春ストーリー!